



発行：宮城県加美農業高等学校

宮城県加美郡色麻町黒沢字北條 152

校訓 「耕心」

Tel. 0229-65-3900

文部科学省指定

農業経営者育成高等学校



# パイロットの四季

2018年2月号

平成29年度 キャッチフレーズ  
人と農業をつなぐ学校 ~connect people with agriculture~

## 1年 鹿野修君が弁論大会最優秀賞受賞！

12月6日（水）に若柳総合文化センター（若柳ドリーム・パル）で行われた第4回宮城県高等学校弁論大会に、本校からは農業科1年の鹿野修君と生活技術科1年の佐藤有加さんが参加し、発表の姿勢・弁論内容ともに高い評価を得た鹿野修君が最優秀賞に輝きました。

本大会の目的は「県内の高校生が学校生活や社会生活の中で考えたり学んだりしたことを自由に発表することで、説得力のある表現能力を身につけるとともに、積極的に『主張する』姿勢を養成する」というもので、大勢の聴衆の前で堂々と話す2人の姿は、とても輝いていました。なお、最優秀賞を受賞した鹿野修君は来年度、全国高等学校弁論大会への出場が決まっています。



## 「塩ちゃんこ鍋」に舌鼓！ 加美町鍋祭り

2月11日（日）に中新田地区花楽小路イベント広場にて、相撲部伝統の味つけである「塩ちゃんこ鍋」を作って販売する「第18回うめえがすと鍋まつり in 加美」が開催されました。農業高校ならではの新鮮な農産物を使って生徒会役員や相撲部員・野球部員などの有志が調理したおいしい鍋に、当日出展した団体では一番の行列ができ、並んで待つ参加者は舌鼓を打っていました。加美農生が心を込めて作った鍋に、体だけではなく心も温まった1日でした。



# 1年間の集大成！ 農業学習発表会

2月9日（金）に加美町小野田のやくらい文化センターにて、生徒たちが1年間の農業学習の成果を発表する「農業学習発表会」が開催されました。これまでも様々な場面で発表を行ってきた生徒たちですが、集大成である今回は特に熱が入っていました。

最優秀賞は農業科3年の佐々木研君、浅野芳里さん、佐野泰斗君、農業科2年の佐藤英俊君の4名からなる畜産メンバーで、発表題目は「地域に広がれ畜産の魅力～地域の資源を活用した加美農パークに想いを乗せて～」でした。その他、優秀賞には生活技術科2年の大野凜花さんを始めとする草花班8名が輝き、生活技術科2年の高橋優羅さんの英語による研究発表もあり、充実した発表会となりました。



## 【3月の行事予定】

- 1日(木) 卒業式
- 6日(火) 後期選抜入試・家庭学習日（～22日）
- 14日(水) 後期選抜合格発表日
- 23日(金) 修業式・大掃除
- 29日(木) 離任式

